

指紋認証機能付き

USBストレージメディア

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

USM128F

© 2004 Sony Corporation Printed in Malaysia

本製品の特長

本製品は、コンピュータ標準インターフェイスであるUSBコネクタに直接接続して使用する小型軽量の記録メディアです。指紋情報による本人認証が可能な指紋センサーを搭載しています。

- 接続するだけでリムーバブルディスクを自動認識
(Windows 98 / 98SEでは、付属のデバイスドライバーのインストールが必要です)
- データの保護など便利な機能を搭載
指紋認証機能が利用可能なソフトウェアが同梱されています。
指紋を置くだけの簡単操作で、あなたのデータを保護する
「ファイル&フォルダ・セキュリティ」など、4種類の機能が使用できます。(Windows XP(SP1以降)/2000(SP3以降)/Me/98/98SEに対応)
アプリケーションソフトの動作に不具合がある場合は、下記URLより最新のバージョンをダウンロードし、ご利用ください。
- http://www.sony.co.jp/pocketbit
- 振動や衝撃に強いフラッシュメモリ記録

警告

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

すぐにお客様ご相談センターにご連絡ください。

万一、異常が起きたら

• 異常な音、においがしたら

• 内部に水、異物が入ったら

• 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

お客様ご相談センターにご連絡ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。が、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル ……0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX ……0466-31-2595

受付時間 : 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡やけがなど人身事故につながる可能性があります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

注意

禁止

分解禁止

注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**物品に損害**を与えたりすることがあります。

幼児の手の届くところには置かない
この製品は、小さいお子さまが誤って飲み込むおそれがあります。幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師の指示を受けてください。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない
上記のような場所に置くと、故障の原因となることがあります。取扱説明書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、故障の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お客様ご相談センターにご連絡ください。そのままコンピュータに接続すると、コンピュータの故障の原因となることがあります。

内部を開けない
内部の点検、修理はお客様ご相談センターにご連絡ください。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない
内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

禁止

禁止

禁止

分解禁止

禁止

はじめて使うときは、デバイスドライバーのインストール

ご注意

• はじめてお使いになるときは、デバイスドライバーがインストールされますので、あらかじめコンピュータに接続されている周辺機器やUSBハブなどは外してください。また、起動中のアプリケーションは終了してください。

• 本製品をコンピュータに接続しない状態でデバイスドライバーのインストールを始めてください。

Windows XP、Windows 2000、Windows Meの場合
本製品のストレージメディア(リムーバブルディスク)の機能については、デバイスドライバーのインストールは不要です。
本製品の指紋認証機能についてはデバイスドライバーのインストールが必要です。

1 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブに入れる。

インストーラが自動的に起動します。インストーラが起動しないときは、Windowsエクスプローラなどで付属のCD-ROM内のSetup.exeをダブルクリックしてください。USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合は、インストーラを終了させてから、デスクトップ上に新しいフォルダを作成し、その中にCD-ROM内の全てのフォルダとファイルをコピーしてから、Setup.exeをダブルクリックしてください。

CD-ROMドライブがない場合は、ポケットビットのホームページ(http://www.sony.co.jp/pocketbit/)からデバイスドライバーをダウンロードして、フォルダ内のSetup.exeをダブルクリックしてください。

2 [指紋認証用ドライバーのインストール] をクリックする。

指紋認証用ドライバーのインストールが開始します。

3 指紋認証用ドライバーのインストールが完了したら、本製品をコンピュータのUSBコネクタに接続する(接続方法は「USBストレージメディアの基本的な使いかた」をご覧ください)。

本製品のリムーバブルディスクおよび指紋照合センサーがシステムに検出され、使用できるようになります。

ご注意

• 本製品は内部にUSBハブの機能を持っています。一部のUSB2.0対応拡張カード / 拡張ボードは、USBハブを接続するとUSB1.1として動作するよう設計されているため、このような対応拡張カード / 拡張ボードに本製品を接続した場合、高速モードでは動作しません。

• USB2.0対応拡張カード / 拡張ボードに本製品を接続して使用するときは、初めて接続したときに手動によるドライバーのインストールを必要とする場合があります。この場合は、画面の指示に従ってドライバーを検索してください。

Windows 98 / 98SEの場合
ストレージメディア機能および指紋認証機能のデバイスドライバーをインストールする必要があります。

1 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブに入れる。

インストーラが自動的に起動します。インストーラが起動しないときは、Windowsエクスプローラなどで付属のCD-ROM内のSetup.exeをダブルクリックしてください。USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合は、インストーラを終了させてから、デスクトップ上に新しいフォルダを作成し、その中にCD-ROM内の全てのフォルダとファイルをコピーしてから、Setup.exeをダブルクリックしてください。

CD-ROMドライブがない場合は、ポケットビットのホームページ(http://www.sony.co.jp/pocketbit/)からデバイスドライバーをダウンロードして、フォルダ内のSetup.exeをダブルクリックしてください。

2 [ストレージメディアドライバーのインストール (Windows98)] をクリックする。

ストレージメディア用デバイスドライバーがインストールされます。

3 [指紋認証用ドライバーのインストール] をクリックする。

指紋認証用ドライバーのインストールが開始します。

4 指紋認証用ドライバーのインストールが完了したら、本製品をコンピュータのUSBコネクタに接続する(接続方法は「USBストレージメディアの基本的な使いかた」をご覧ください)。

本製品のリムーバブルディスクおよび指紋照合センサーがシステムに検出され、使用できるようになります。

Mac OS 10.2.6以降の場合
本製品の指紋認証機能はMac OSでは使用できません。
本製品のストレージメディア(リムーバブルディスク)の機能を使用するときは、デバイスドライバーのインストールは不要です。
本製品をコンピュータのUSBコネクタに接続するだけで、本製品が自動的に認識され、デバイスドライバーも自動的にインストールされます。

USBストレージメディアの基本的な使いかた

ご注意

• 本製品を取り外すときは、必ず本書に記載されている手順に従ってください。取り外しを正しく行わないと、データが正常に記録されない場合があります。

• 一部のコンピュータでは、BIOSの設定の問題により、本製品を接続したまま起動や休止をすることはできません。

• 本製品を接続した状態で大きな力を加えないようご注意ください。コンピュータのUSBコネクタが破損すると、コンピュータの故障の原因となることがあります。

本製品をパソコンにつなぐ

専用USBケーブルについて
本製品にはクレードルと、クレードルを介して本製品をコンピュータに接続するための専用USBケーブルが同梱されています。専用USBケーブルの両端には形状が異なる次のコネクタがあります。

Aコネクタ : コンピュータのUSBコネクタに差し込むコネクタです。コンピュータ本体にUSBコネクタが複数ある場合は、どのコネクタに接続してもかまいません。

Mini-Bコネクタ : 付属のクレードルのUSBコネクタに差し込むコネクタです。

推奨する本製品の接続のしかた

• ストレージメディアのみを使用するときは、本製品をコンピュータのUSBコネクタに接続します。または、下記「指紋認証機能を使用する」のつなぎかたでも使えます。

• 指紋認証機能を使用するときは、付属のクレードルにUSBケーブルを接続し、クレードルをコンピュータのUSBコネクタに接続してから、本製品をクレードルに挿入してください。

ご注意

• 1台のコンピュータに、標準で装備されている機器以外のUSB機器や、2台以上のUSB機器を接続した場合、または同時に使用するUSB機器によっては、動作を保証いたしかねます。

• 付属のUSBケーブルは、コンピュータ本体のUSBコネクタに接続してください。キーボードやUSBハブなどを経由して接続している場合は、動作を保証いたしかねます。

• 推奨環境のすべてのコンピュータについて、動作を保証するものではありません。

Windows XP、Windows 2000、Windows MeおよびWindows 98 / 98SEの場合
本製品をコンピュータに接続すると、[マイコンピュータ] に本製品のドライブアイコン[リムーバブルディスク (E:)] が表示されます(ドライブ名はお使いのコンピュータによって異なります)。
ハードディスクやフロッピーディスクにコピーするときと同じように、ファイルやフォルダを本製品のドライブにドラッグ&ドロップすることにより、データを記録できます。


Mac OS 10.2.6以降の場合
本製品をコンピュータに接続すると、本製品のドライブアイコンがデスクトップに表示されます。
ハードディスクにコピーするときと同じように、ファイルやフォルダを本製品のドライブにドラッグ&ドロップすることにより、データを記録できます。
ご注意
本製品のストレージメディアをフォーマットするときは、CD-ROM内、もしくはポケットビットのホームページ(http://www.sony.co.jp/pocketbit/)にあるフォーマットソフトウェアをご利用ください。その他のフォーマットでフォーマットすると、正常に動作しなくなる場合があります。


インジケータの意味について
使用中は本製品の状態に合わせて次のようにインジケータが点灯します。

インジケータの状態	意味
消灯	待機中
点灯	データ転送中 (点灯中は本製品を取り外さないでください)

取り外し
本製品ををコンピュータから取り外す場合は、必ず下記の手順で取り外してください。

また、専用USBケーブルを介してコンピュータに接続されているクレードルから本製品を取り外す場合も、同様に下記の手順に従ってください。

Windows XPの場合
画面右下にあるタスクトレイの (ハードウェアの安全な取り外し) アイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウで[USB大容量記憶装置デバイス] をクリックしてから[停止] ボタンをクリックしてください。「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されますので、内容を確認し、[OK] ボタンをクリックしてください。「安全に取り外すことができます」というメッセージが表示されたら、本製品を取り外してください。

Windows 2000およびWindows Meの場合
画面右下にあるタスクトレイの (ハードウェアの取り外しまたは取り出し) アイコンをダブルクリックし、表示されるウィンドウで[USB大容量記憶装置デバイス] または[USBディスク] をクリックしてから[停止] ボタンをクリックしてください。「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されますので、内容を確認し、[OK] ボタンをクリックしてください。「安全に取り外すことができます」というメッセージが表示されたら、本製品を取り外してください。

Windows 98 / 98SEの場合
本製品が待機中(インジケータが消灯)であることを確認してから、本製品を取り外してください。

Mac OS 10.2.6以降の場合
本製品のアイコンを[ごみ箱] にドラッグ&ドロップし、待機中(インジケータが消灯)であることを確認してから、本製品を取り外してください。

画面へつづく

指紋認証機能を使用する

本製品は、指紋情報による本人認証が可能なセンサーを利用したセキュリティ機能や、その他の便利な機能を備えています。

指紋認証機能を使用するためには、デバイスドライバの他に指紋認証用ソフトウェアをインストールする必要があります。

ご注意

- この機能は、Mac OSでは使用できません。
- Windows 2000ではSP3以降、Windows XPではSP 1 以降での環境にてご使用ください。

付属ソフトウェアについて

付属のCD-ROMには、本製品の指紋認証機能を使用するためのソフトウェアが収録されており、次の機能が使用できます。

- ファイル&フォルダ・セキュリティ
- スクリーンセーバー・ロック

- お気に入りアクセス
- オートログイン

すべての機能は、指紋認証だけでなくパスワードの入力によっても使えます。

このソフトウェアは、付属のCD-ROMに収録されているインストーラからインストールできます。ソフトウェアを選択する画面で、Flashムービーによるソフトウェアのデモを見ることができます。（詳しくはこのあとの「ソフトウェアをインストールする」をご覧ください。）

ご注意

付属のソフトウェアをWindows XP / 2000で使用するときは、管理者権限を持つユーザー(「コンピュータの管理者」または「Administrator」)としてログインする必要があります。

各機能を以下に紹介します。使いかたについては、各機能のヘルプをご覧ください。

ファイル&フォルダ・セキュリティ
本製品のメモリ領域および本製品をが接続されているコンピュータにあるファイルを、指紋認証で暗号化して保護する機能です。暗号化されたファイルのアイコンには鍵マークが付き、暗号化されていることが一目でわかります。暗号化されたファイルを復号するには、指紋認証が必要になります。ファイルと同様に、フォルダを暗号化することもできます。

また、本製品のメモリ領域の一部を、データの読み書きに指紋認証が必要となるように設定できます。この機能により、指紋認証でロックを解除するまで現れない「セキュリティドライブ」が作成され、他人がデータにアクセスするのを防ぎます。

スクリーンセーバー・ロック
指紋認証が行われるまでコンピュータをスクリーンセーバーでロックする機能です。画面を他人に見られたりすることを防ぐことができます。

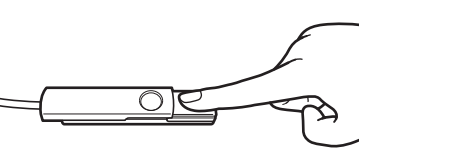
お気に入りアクセス
Internet Explorerのお気に入りのWebページを本製品に登録できます。本製品を接続して指紋認証するだけでお気に入りのWebページにアクセスできるようになります。

オートログイン
IDやパスワードの入力が必要なWebページに、指を置くことでそのIDやパスワードを自動的に入力する機能です。IDとパスワードはWebページごとに登録できますので、本製品で指紋認証を行うだけでこれらのWebページにログインできるようになります。一部のWebページでは動作しないことがあります。

指の置きかた

指紋を登録したり照合するときは、図のようにクレードルの上部をスライドさせ、指紋読み取り部に指をしっかりと押し当てます。このとき、指が指紋読み取り部全体にかかるように押し当ててください。

指を指紋読み取り部の中央に置かなかったり、しっかりと押し当てなかったりすると、指紋が正しく照合できないことがあります。



ご注意

- 指紋認証を行うときは、付属の専用USBケーブルとクレードルを介して本製品をコンピュータに接続しておいてください。専用USBケーブルとクレードルなしで指紋認証を行う場合、本体に無理な力が加わり本製品を接続しているUSBコネクタが変形し、機能なくなる恐れがありますのでご注意ください。
- 指紋は本人の身体的状態、使用環境に大きな影響を受けず。照合ができない場合もありますが、故障ではありません。本人拒否率は当社測定値で照合2回で1％以下です。

ソフトウェアをインストールする

指紋認証機能を使用するためには、次の手順で指紋認証用ソフトウェアをインストールする必要があります。

ご注意

下記の手順でソフトウェアをインストールする前に、デバイスドライバのインストールを先に行ってください。また、付属のクレードルを介して本製品をコンピュータに接続しておいてください(接続方法は「USBストレージメディアの基本的な使いかた」をご覧ください)。



1 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブにセットする。
インストーラが自動的に起動します。
インストーラが起動しないときは、Windowsエクスプローラなどで付属のCD-ROM内のSetup.exeをダブルクリックしてください。

USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合は、インストーラを終了させてから、デスクトップ上に新しいフォルダを作成し、その中にCD-ROM内の全てのフォルダとファイルをコピーしてから、Setup.exeをダブルクリックしてください。
CD-ROMドライブがない場合は、ポケットビットのホームページ(http://www.sony.co.jp/pocketbit/)からソフトウェアをダウンロードして、フォルダ内のSetup.exeをダブルクリックしてください。

2 [指紋認証用ソフトウェアのインストール]をクリックする。
指紋認証用ソフトウェアのインストール画面が表示されます。

3 [次へ]をクリックする。
ソフトウェアの使用許諾契約が表示されます。

4 使用許諾契約の内容を確認し、同意するときは[同意します]をチェックし、[次へ]をクリックする。
インストールする機能を選択する画面が表示されます。

5 インストールする機能をチェックボックスで選択する。
この画面で  ボタンをクリックすると、各ソフトウェアのデモを見ることができます。デモを停止させるときは  ボタンをクリックしてください。

6 [次へ]ボタンをクリックする。
ソフトウェアのインストール後、「追記事項」画面が表示されます。

7 内容を確認し、[次へ]ボタンをクリックする。
指紋の選択画面が表示されます。

8 登録する指をクリックしてから、[Next]ボタンをクリックする。
指紋の登録画面が表示されます。
なお、2回目以降のインストール時は、指紋がすでに登録されている場合に限り、本人確認のための認証画面が表示されます。

9 画面の指示に従い、手順8で選択した指を指紋照合センサーに置く。
指紋の特徴が検知されると、指紋の登録が完了します。

ご注意

- 指紋照合センサーに指を置く方法については、「指の置きかた」をご覧ください。
- 指紋は2つ以上登録することをおすすめします。続けて他の指を登録するときは、登録する指をクリックしてから[続ける]をクリックし、手順9を繰り返してください。指紋は10まで登録できます。

10 [完了]をクリックする。
レスキューパスワードとニックネームの設定画面が表示されます。

11 パスワードヒント、パスワードとニックネームを入力し、[次へ]をクリックする。
指紋認証用ソフトウェアのインストールの完了画面が表示されます。
 ご注意

- パスワードは、指紋認証が使用できない場合に備えて入力します。パスワードは後で変更できます。
- ニックネームを入力すると、アクセスメニューやWindowsエクスプローラでの本製品のドライブ名にそのニックネームが使用されます。

 * Windows XPのみ

12 [完了]をクリックする。
これでインストールは完了です。

指紋認証の精度を保持するために

- 指紋認証時など、USBコネクタに本製品を挿入した状態で、本製品に大きな力を加えないでください。コンピュータ側のUSBコネクタが破損した場合、本製品および他のUSB機器を認識しなくなるおそれがあります。指紋認証を行うときは、付属の専用USBケーブルとクレードルを使用してください。
- 指紋読み取り部を傷ついたり、汚れたまま使用すると、性能劣化の原因となります。
- 本製品の許容動作温度は0　～35　です。常時高温となる場所や直射日光が当たる場所では、表面が変色したり不具合が生じることがありますので、注意してください。また、ライトやパワーアンプなどの発熱体の上や近くには置かないでください。
- まれにハムノイズの影響で照合ができない場合があります。本製品の指紋照合センサー部にしっかりと指がかかるようにしてください。
- 指が乾いていると、指紋を正しく認識できないことがあります。このときは、指に息を吹きかけるなどして指を湿らせて、再度試してください。このとき、指を水で湿らせないでください。指が濡れすぎると、指紋が認証できなくなる場合があります。
- 汗などで指が湿りすぎていると、指紋を正しく認識できないことがあります。この場合は、乾いた布で指を軽く拭いてから再度試してください。

- 指紋の状態は、体調の変化などに影響されますので、3か月くらいを目安に指紋を再登録し、最新の指紋データと照合できるようにすることをおすすめします。
- 指紋センサー部が温かくなることがありますが、異常ではありません。

故障かな?と思ったら

- 本製品がコンピュータに認識されない。
コンピュータの使用状態により、本製品がコンピュータに認識されない場合があります。この場合は、ポケットビットのホームページ(http://www.sony.co.jp/pocketbit/) のFAQをご覧ください。
- ネットワークドライブを使用していませんか？
ネットワークドライブのドライブ名を「E:」、「F:」、「G:」などに設定している場合、ポケットビットが現れない場合があります。この場合はネットワークドライブのドライブ名を「X:」、「Y:」、「Z:」などに設定し直してください。
- 他のUSB機器を使用していませんか？
他のUSB機器と同時に本製品を使用すると、応答が遅くなることがあります。
- 対応しているOSおよび機器で使用していますか？
対応していないOSでは、ご使用になれません。
- 「ストレージデバイスが使用中です」というメッセージが表示され、本製品を取り外すことができる状態にならない。
本製品を使用中のアプリケーションが起動したままになっています。アプリケーションソフトを終了させてから本製品を取り外してください。

主な仕様

インターフェイスポートタイプ	USB1.1/USB2.0(Hi-Speed USB) * AタイプUSB2.0/USB1.1ポート (USB2.0高速転送には対応したインターフェイスが必要です) USB/バスパワー (外部電源なし)
電源	読み出し
最大転送速度	5.5 MB/sec (USB2.0) 1 MB/sec (USB1.1)
対応機種	書き込み 3.5 MB/sec (USB2.0) 870 KB/sec (USB1.1) ・AタイプUSBインターフェイスを標準搭載したWindowsパソコン ・AタイプUSBインターフェイスを標準搭載し、Mac OS 10.2.6以降がインストールされているMacintosh
対応OS	Windows XP/2000/Me/98**/98SE** Mac OS 10.2.6 以降 (指紋認証機能には対応していません)
対応Webブラウザ	Internet Explorer 5.5以降(付属ソフトウェアのお気に入りアクセス、オートログインの使用時に必要)
容量	128 MB***
動作温度	0～35℃
動作湿度	10～90％(結露なきこと)
保存温度	－20～60℃
保存湿度	10～90％(結露なきこと)
特殊環境	強磁界3500 Oeの環境でもデータが消失することはありません。
外形寸法	本体のみ 20×7×61 mm(突起部含まず) クレードル装着時 20×13×80 mm (突起部含まず)
重量	本体 約8.5 g クレードル 約10 g
付属品	本体、クレードル、専用USBケーブル、インストール用CD-ROM、取扱説明書、ラベル

* USB2.0はWindows Me/98/98SEおよびMac OSではサポートされていません。これらのOSではUSB1.1インターフェイスでお使いください。

** 付属のインストール用CD-ROMからデバイスドライバをインストールする必要があります。

*** メディアとして使用可能な領域(ユーザー領域)とシステムファイル領域があります。本製品のユーザー領域は約124 MBです。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

使用上のご注意

- 本製品を接続したままコンピュータを起動または再起動したりスリープモードから復帰させると、正常に動作しないことがあります。これらの操作は、本製品をコンピュータから取り外してから行ってください。
- 本製品のクレードルの先端には、ストラップやリングを通すための穴がありますが、本製品をぶら下げて使用するとクレードルから本体が外れて紛失する恐れがありますので、充分ご注意ください。

ユーザー登録のおすすめ

アプリケーションソフトのアップグレードや新製品情報をご案内するために、ユーザー登録をしていただくことをおすすめしています。ユーザー登録や詳しい内容についてはポケットビットのホームページをご覧ください。本製品を楽しみ使っていただくための情報もご案内しています。

ポケットビットのホームページ
<http://www.sony.co.jp/pocketbit/>
 ソニー株式会社記録メディアのホームページ
<http://www.sony.co.jp/media/>

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。
それでも具合が悪いときは
お客様ご相談センターにご連絡ください。

- ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
- 型名：USM128F
- 製造番号：本製品の本体側面に記載されています
- 故障の状態：できるだけ詳しく

- POCKET BITおよびポケットビットはソニー株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacおよびMacintoshは、米国およびその他の国で登録された米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中ではTM、[®]マークは明記していません。

<p> 万一当社の製造上の原因による不良があった場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。</p> <p> 弊社による製品保証は、同梱付属品(ソフトウェア含む)を使用し、指定または推奨するシステム環境を満足し、かつ取扱説明書に従う正常なご使用の場合において、USBストレージメディア本体に限り有効です。また、ユーザーサポートなどの弊社サービスについても、製品保証と同等の使用条件に限り対応致します。本製品の記録内容の消去、破損等の補修または補償についてはご容赦ください。</p> <p> 本製品のご使用による、コンピュータ本体や他の機器の不具合、特定のハードウェア・ソフトウェア・周辺機器に対する適性、またインストールされたソフトウェア相互の適正などに起因する動作障害、データの損失、あるいは他の偶発的または必然的な損害に対しては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。</p> <p> 本製品は、日本国内向け販売製品です。保証およびユーザーサポートは日本国内においてのみ有効です。本製品に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の傷害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。本製品に付属のソフトウェアは、本製品以外には使用できません。本製品に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。</p>
